


# 令和5年度 川上小学校学校経営構想

<b>熊本市教育振興基本計画</b> <b>【基本理念】</b> 豊かな人生とよりよい社会を創造するために、自ら考え主体的に行動できる人を育む	<b>教育目標</b> 地域とともに児童一人一人を大切にし、心身ともにすこやかで、自ら学び将来を創造する力をもった児童を育成する。	<b>校訓</b> なかよく かしこく たくましく 
---	--	--

<b>めざす学校像</b> 1 児童一人一人を大切に作る学校 2 自ら考え判断するとともに笑顔で生き生きと活動する児童を育成する学校 3 家庭や地域社会とのつながりを大切にし、信頼される学校	<b>めざす児童像</b> 1 自他を大切にするとともに助け合い、励まし合う児童 2 自ら考え判断するとともに笑顔で生き生きと活動する児童 3 目標をもって学び続けるとともに最後までやりぬく児童	<b>めざす教師像</b> 1 相手の立場にたって考えることができる教師 2 使命感と情熱をもち日々指導力を高める教師 3 組織の一員としての責任感をもち協力して課題に対応する教師 4 児童、保護者、地域社会の期待に応え、信頼される教師 5 効率的な業務の推進に努め、合理的に職責を遂行する教師
--	--	--

<b>経営の方針</b>
○ 全ての教育活動を通して、人間尊重の教育の推進を図る。 ○ 学ぶ意欲を高める教育環境の充実を図る。 ○ 一人一人の実態に応じた指導の確実な実施と、主体的な学びの積極的推進により、これからの社会を生き抜く力の基盤となる「確かな学力」の向上に向けた授業改善を図る。 ○ 生き生きと活動できる人間関係づくりや体験活動、児童会活動の工夫、児童の心に響く道徳の授業実践を通して、豊かな心の育成を図る。 ○ コロナ禍において変化した学校生活様式を見直し、学校教育活動全体を通じて健康や体力の保持増進を図る。

重点努力目標及び実践事項			
努力目標	豊かな心	確かな学力	健やかな身体
実践項目	<b>1 よさを認め合える学級づくりの推進</b> ・自他の大切さを認め、いじめのない集団づくり ・川上っ子アンケート・心のアンケートの実施と適切な対応及び教育相談の充実 ・特別支援教育推進体制の確立と推進	<b>1 確かな学力を児童自ら身に着ける授業改善の推進</b> ・OJTと校内研修の活性化 ・ステップアップサポーターの活用 ・一人一人の実態に応じた指導法の習熟 ・主体的で対話的な学習を取り入れた授業づくりの開発 ・わかる・楽しい授業、主体的な学びのためのICTの効果的活用 ※リーディングDXスクール事業の推進 ・学びタイム（学力充実の時間）の充実 ・家庭学習の推進と自主学習力の育成	<b>1 健康や体力の保持増進を図る取組の充実</b> ・目標をもち、進んで健康づくりや体力づくりに取り組む日常指導の工夫 ・新型コロナウイルス感染症をはじめとする感染予防及び健康管理の徹底
	<b>2 規範意識の確立</b> ・「川上っ子のくらし」の意識化と徹底 ・生活訓「かわかみっこ」の推進 ※「あいさつ名人」を目指して	<b>2 生き生きと学ぶ学習集団づくり</b> ・学習規律の確立（小学校低学年から中学校までの系統立てた継続指導） ・集中して聴く力、考えを伝える力、考えを深める力の育成	<b>2 安全教育と防災</b> ・地震等の災害を想定しより実践的な避難訓練の実施 ・危機回避能力の育成 ・安全点検の確実な実施と不良個所の迅速対応
	<b>3 心潤う環境づくり</b> ・草花を大切に活動（一人一鉢） ※学校緑化コンクールへの参加 ・言語環境の整備	<b>3 学力テスト等の結果分析及び授業改善</b> ・言語活動の充実・基礎基本の定着と思考力・表現力 ・判断力を培うバランスのとれた授業改善	<b>3 基本的生活習慣の育成</b> ・日常指導における健康教育の推進（早寝、早起き、朝ごはん） ・PTAと連携した生活習慣づくり（早寝、早起き、朝ごはん） ・学校保健委員会の活性化
	<b>4 道徳・人権教育、キャリア教育の充実</b> ・児童の心に響く道徳の授業、道徳的実践力を培う道徳の授業の充実と日常化に向けた取組み ・自ら創る喜びの実践化	<b>4 読書活動の推進</b> ・低：楽しんで読む、中：幅広く読む、高：じっくり読む ・朝読書の推進 ・目標読書冊数の設定及び実施 ・読み聞かせの推進	<b>4 体育授業の改善</b> ・運動の楽しさを味わせる授業の充実と心身の健康の関連を踏まえた健康教育の推進
	<b>5 幼・保・小・中、諸機関との連携</b> ・早期発見、組織としての迅速な対応と連携		<b>5 食育指導の充実</b> ・授業、給食時間を活用した指導の充実 ・栄養教諭との連携推進（給食献立表の有効活用等） ・偏食せずしっかり食べる事の意識化 ・食育月間、全国学校給食週間の確実な実施
	<b>6 自然体験活動・社会体験活動・地域に学ぶ体験活動の推進</b> ・体験活動の計画的実施 ・ボランティア活動等への積極的参加		<b>6 部活動の適正化</b>
	<b>7 特別活動、児童会活動の活性化</b> ・児童主体の活動や話し合い活動の推進 ※「どんぐりんピック」の継続・発展		

<b>潤いのある安心・安全な環境、家庭・地域との連携</b>
1 教育環境の充実に係る施設設備の整備と安全点検の確実な実施と処置 2 コロナ禍をふまえた保護者参観・参画事業の充実 3 家庭・地域社会と学校の相互サポートの充実（各種通信等による情報の発信と保護者への啓発）